

# 数学連携ワークショップ ～他分野・産業からの課題提示を通じて～

表題のワークショップが以下のように催されました。ワークショップの概容と講演の内容について、ここに紹介します。

主催 文部科学省

共催 一般社団法人 日本数学会

日時 3月21日(木) 9:30--12:00

会場 京都大学 吉田南総合館共北27 講義室

プログラム

9:40～10:10

講演1：美濃導彦（京都大学学術情報メディアセンター教授）  
「メディア処理・ビッグデータ処理における現実問題」

10:20～10:50

講演2：望月敦史（理化学研究所望月理論生物学研究室主任研究員）  
「生物の遺伝子ネットワークから生まれた数理」

11:00～11:30

講演3：松谷茂樹（キヤノン（株）解析技術研究センター数理工学第三研究室長）  
「ものづくりにおける数学」

\* \* \* \* \*

**【講演1】**：美濃導彦（京都大学学術情報メディアセンター教授）

**【タイトル】**：メディア処理・ビッグデータ処理における現実問題

**【講演2】**：望月敦史（理化学研究所望月理論生物学研究室主任研究員）

**【タイトル】**：生物の遺伝子ネットワークから生まれた数理

**【講演3】**：松谷茂樹（キヤノン（株）解析技術研究センター数理工学第三研究室長）

**【タイトル】**：ものづくりにおける数学